



# Mレポート VOL.18 H27年度宇部市予算版

## 志賀光法(しがみつりの)の市議会報告(2015.8.1)

後援会事務所: 〒754-11 宇部市大字小野8265-11 TEL/FAX64-5066  
ホームページ: <http://genki.city-ube.jp> メール: [genki@city-ube.jp](mailto:genki@city-ube.jp)

### 《ごあいさつ》



皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。4月の市議会議員選挙では、皆様のおかげで再選を果たすことが出来ました。選挙の関係、また、県予算の内容入手の関係で大変遅くなりましたが、平成27年度の宇部市の予算、県の予算、その他について議会報告、Mレポート Vol.18、また、北部地区版 Vol.19を作成しましたのでお送り致します。これからも『世の為 人の為 誠実に そしてまっすぐに!』をモットーに 市民の皆様との接点を大切にし、議会が本来果たすべき役割、チェック機能を十分に果たしたいと思ひます。皆様の変わらぬご支援と後援会活動へのご協力、よろしくお願ひいたします。

宇部市議会議員 志賀光法

### 宇部市平成27年度予算の市政運営と基本的な考え方と予算編成

平成27年度当初予算は『地域経済の活性化』をはじめ、これまで『第四次宇部市総合計画中期実行計画』に位置づけ力を注いできた所用施策をベースに国の地方創生政策の融合を図る『宇部市版まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)』を作成し、安定した雇用や人の流れの創出、子育て総合支援や地域で支え合うシステムづくりなどまち・ひと・しごとの好循環を生み出す、5分野17プロジェクトにわたる102の事業を政策パッケージとして、平成26年度3月補正予算と合わせて一体的に編成されました。

その結果、予算規模は一般会計では、前年度比5.0%減の627億円となり、過去最大規模であった平成26年度から民間譲渡したガス事業清算や合併特例基金造成等の臨時的な要因を除くとほぼ同規模となる積極的な予算が構築されました。また、特別会計はガス事業清算特別会計が廃止となり、9つの会計全体で、前年度比1.5%増の443億3140万円。公営企業会計は、いずれも、社会経済情勢の変化に伴う各料金収入の伸び悩みや老朽化施設の更新など、厳しい経営環境のもとで予算編成されました。(平成27年度予算規模)

一般会計	627億円	前年度対比	33億3,000万円の減	5%減
特別会計	443億3,140万円	前年度対比	6億7,570万円の増	1.5%増
合計	1,070億3,140万円	前年度対比	26億5,430万円の減	2.4%減

### 志賀光法の6月市議会質問(6月18日)

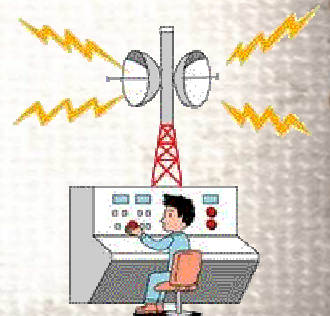
#### 『同報無線(農村情報連絡施設)の現状と代替施設について』

**問:**同報無線は西岐波、宇部、厚南、厚東、二俣瀬、小野の6地区をエリアとして放送開始され地域には無くてはならない存在である、現状、そして代替施設の整備が必要と考えるがどうか。

**答:**同報無線は農作物の病虫害、営農指導の他、火災等による消防団の招集や選挙のお知らせ等の行政情報等が提供されているが、耐用年数を大幅に超え修理部品等の調達が困難で、運用している山口宇部農業協同組合は廃止も視野に検討されている、しかし、人口減少による少子高齢化が深刻な課題となっている北部地域において、防災、防犯、高齢者の見守りなど安心・安全な地域づくりや地域コミュニティー活動を円滑に進めるために地域内における情報伝達の仕組みづくりは重要なものと考えてる。しかし、施設の整備には多額の費用が発生するので利用者負担等も含めて北部地域における情報伝達手段のあり方について、専門家を交えた検討の場を設け、今度中に具体策をまとめた。

**問:**専門家を交えた検討の場とあるが、構成メンバーと設置時期について聞きたい。

**答:**構成メンバーとしては、庁内の関係課をはじめ、ICT分野の学識経験者、情報伝達システム関連企業、現在、同報無線を運用している農業協同組合や地域住民などを想定しており、速やかに検討を開始したいと考えている。



## ☆宇部市平成27年度の予算の主な新規事業

- ☆コンビニ交付準備事業(361.1万円)個人番号カードを利用してコンビニにおいて住民票・印鑑証明書等の発行を可能するための準備作業を実施
- ☆空き家対策事業(100万円)空き家の家財の撤去、処分に要する経費の2分の1に相当する額(上限5万円)※予算が無くなり次第、終了となります
- ☆UJターン促進住まい改修助成事業(490万円)UJターンにより転入する中学生以下の子どもがいる子育て世代に対して、自宅や空き家の改修費用を助成(対象工事に要する経費の2分の1に相当する額について、上限額を50万円(3世代同居となる場合は上限額は80万円)として助成
- ☆WiFiスポット構築事業(777.6万円)災害時の市民の安心・安全を確保するため、各市民センターと北部総合支所に無料の公衆無線LAN環境を構築(昨年9月議会で質問しました)
- ☆タブレット端末利用活用事業(51.6万円)行政業務の効率化・市民サービスの向上を目的にタブレット端末を導入
- ☆オープンデータ活用推進事業(237.6万円)オープンデータの調査・研究や拡充を行うとともに、その利活用を推進
- ☆黒石体育広場整備事業(741.9万円)安全性確保の為、防球ネット高さ7m延長70mを設置
- ☆画像通報システム導入事業(97.2万円)ICTを活用し、地域内における様々な課題を市民がレポートすることで効率的に情報共有し、合理的に解決するシステムを導入
- ☆新火葬場基本構想作成事業(300万円)新火葬場の基本構想を作成
- ☆産後2週間母子支援事業(798.8万円)産後2週間における母子の相談・健康調査を実施
- ☆有害鳥獣捕獲対策強化事業(476.6万円)有害鳥獣捕獲員の任命、有害鳥獣特別捕獲員の設置(定期的な見回り、捕獲体制の強化)、市職員による有害鳥獣捕獲活動の育成(猟銃免許の取得等)、モンキーダッグの導入の可能性調査を行う
- ☆水産物直売所施設支援事業(6,175万円)漁業協同組合等が主体となって整備・運営する水産物直売施設の開設に向けた取り組みを支援及び関連する道路の補修等
- ☆小中学校校舎耐震化事業(4億1,490万円)東岐波小学校体育館改築・原小学校体育館改築・新川小学校校舎改築・神原小学校校舎耐震補強・藤山小学校耐震補強2棟・上宇部中学校体育館改築・桃山中学校校舎耐震補強・藤山中学校耐震補強2棟、等
- ☆学校統合事業:見初小学校・神原小学校統合の為の基本設計(3,100万円)小野中学校・厚東中学校の生徒間の交流事業等(105.1万円)
- ☆ときわミュージアム整備事業(4,970万円)温室のリニューアルの一環として、中庭の整備等を実施
- ☆乳幼児医療扶助事業(918.4)小学校就学時までの児童に係る医療費助成の自己負担制度を廃止(無料になりますが、所得制限があります。また、8月からの実施となります)
- ☆子ども医療費扶助事業(2,082.4万円)医療費の一部助成の対象をこれまでの小学3年生までから中学3年生までに拡大(所得制限があります。また、8月からの実施となります)
- ☆多面的機能支払交付事業(5,916.6万円)農村地域の共同活動による地域資源の保全管理や農業用施設の長寿命化の活動促進として、単価アップ・対象地域の拡大等、制度が充実
- ☆『ふるさとの道』みぞ掃除助成事業(20万円)新たに生活道路の側溝清掃に要する費用助成対象に項目を追加
- ☆ICT活用教育推進事業(9156.2万円)タブレット等を活用した教育を全小・中学校で実施

## ☆山口県平成27年度の宇部市内土木関係予算

- ☆沖ノ旦橋(琴芝際波線)(1,155万円)上部工補修工
- ☆国道490号琴芝町(1億7,850万円)ボックスカルバート工、歩道橋撤去工
- ☆厚東川河川改修:沖ノ旦(5,250万円)築堤工
- ☆西岐波、江頭川、周防高潮対策(6,825万円)仮締切工
- ☆東須恵、梅田川(1,155万円)エンジン補修、排水機場点検
- ☆中野開作、中川(3億6,750万円)排水ポンプ設置、護岸工
- ☆中野開作、宇部船木線、中川橋(2,600万円)中川橋負担金

